



入学式で大学と短期大学部の学歌に耳を傾ける新入生

価値ある時間過ぎず

八戸

八戸学院大学（水野眞佐夫学長）と同大短期大学部（杉

山幸子学長）は6日、本年度の入学式を八戸市美保野の八戸学院総合体育館で行い、新入生406人が地域発展の担い手を目指し、勉学に励むこ

八学大・短大部

科124人、同学部看護学科73人の計291人。短期大学部は幼児保育学科94人、介護福祉学科21人の計115人。

（千葉真由美）

とを誓った。
新入生を代表し、短期大学部幼児保育学科の熊野ほの花さんが「勉学に精励し学校生活を価値のあるものにする」と宣誓。水野学長は「郷土八戸を愛する心、仲間を愛する心、自身の無限の可能性に絶え間なく挑戦する志を育むことを期待する」、杉山学長は「集い語らう時間を大切に、たくさん経験を共有しながら、それを専門性へと昇華させてほしい」と式辞を述べた。
入学者の内訳は、大学が地域経営学部地域経営学科94人、健康医療学部人間健康学